



哲多中学校だより

新見市立哲多中学校
平成30年12月21日
文責 西村

お互いを大切にする心を 「エイズ予防教室」

11月15日（木）全校生徒を対象にエイズ予防教室を行いました。講師には国際貢献大学校名誉師長 内尾京子先生をお迎えしました。助産師でもある内尾先生は県南部の総合病院の婦長を経て、哲多町本郷のメディカルクリニックにご勤務をされていました。現在の中学生在が生まれたころです。内尾先生が誕生にかかわられた人もたくさんいるのではないのでしょうか。「男女の体の悩みとしくみ」「男女交際」「エイズ・性感染症」などについて、助産師としての経験談も交えてのお話を聞き、命の大切さやお互いを思いやる心の大切さについて学びました。



心落ち着け毛筆に親しむ 冬の書道教室

12月4・5日の2日間、地元の書道家藤岡昭月先生（岡山県書道連盟理事）をお迎えして、1・2年生対象の書道教室を行いました。今年度、夏に続いて2回目となる書道教室では、先生の手ほどきを受けながら、岡山県書初め展の課題を練習しました。初日の4日は2時間、墨の香りが漂う中、久しぶりの毛筆に慣れようと半紙に向かいました。1年生は初めて行書の課題です。藤岡先生から、楷書と行書の違いや筆の使い方など丁寧に説明を受け、先生がお手本を書かれる様子に真剣に見入っていました。夏の県書道展（七夕展）では大変



たくさんの生徒が入選、入賞しました。夏よりも良い字を書こうと黙々と筆を運ぶ生徒たち。たくさんの行事やテストで慌ただしく過ぎていった2学期の終わりに、心を落ち着け、書道を通して自分と向き合う時間が作れたようにも思えます。

1月 下校バスと主な行事

日	曜	発時刻	行 事	日	曜	発時刻	行 事
7	月	12:00	3年登校日 1・2年補習	23	水	17:10	職員会議
8	火	17:10	3学期始業式	25	金	17:10	3年学年末テスト
10	木	17:10	3年実力テスト	30	水	17:10	給食集会
11	金	14:50	1・2年課題テスト	31	木	17:10	私立高校1次入試
14	月		成人の日				
17	木	17:10	百人一首大会 移動図書				
18	金	14:50	定時退庁日				
19	土	12:00	土曜授業、新入生説明会				
21	水	17:10	にっこり食育				

1～3月の生徒送迎はピロティ前までお越し願います。（詳しくは12月20日配付文書をご覧ください）

与えられた命は心と共に生きる 「心と命の教育」講演会

12月6日（木）「心と命の教育」活動として講師に市原千代子さん（NPO 法人おかやま犯罪被害者サポートファミリーズ理事）をお迎えし「子どもたちを被害者にも加害者にもしないために」と題した講演会を行いました。市原さんは平成11年に、当時18歳だった息子さんを集団暴行によって亡くされました。息子さんの喜びに満ちた誕生、希望に向けて生き生きと成長する姿と家族の日常、そして、突然奪われる息子さんの命。家族の悲しみと苦悩が切々と語られる中、「いじめ」の現状にも触れながら、命の大切さと生きているということの意味や意義を私たちに教え考えさせてくださいました。

「温かいその手は生きている証。いつかその手で愛する人と手を握り合い、新しい命を生み育む。でも、その手は人の命を奪う手にもなりえる。」「加害者になることは自分の気持ちや行動で避けられる。加害者がいなければ被害者もない。加害者にも、被害者にもなって欲しくない」「生きていると辛いこと、悲しいこと、苦しいこともたくさんある。そんなときは勇気を出して『助けて』と声に出してほしい。嬉しいことや幸せはその先に必ずある。与えられた命を生き抜いてほしい。」市原さんの言葉に、生徒は静かに耳を傾けました。



一人一人が大切にされる学校に 「人権集会」

12月7日（金）生徒会執行部・学級委員会共催の人権集会を行いました。まず、前日に開催した「心と命の教育」講演会についてグループで振り返り、犯罪被害者を出さない、一人一人の命と権利を大切にする社会をつくるために、自分たちができることを話し合いました。そして、5月に作成した各学級の人権スローガンに基づく反省を学級委員が行いました。その後、学級委員会の選考により全校生徒から選出された各学年の「哲多中人権標語」を発表しました。会の最後は全校生徒で「Believe」を歌いました。会場に響くその大きな歌声は、「一人一人を大切にする」という決意と「一人一人を大切にしてくれる」という信頼を伝え合う歌声になりました。

<哲多中人権標語>

1年「探そうよ 他人の長所 自分の短所」 吉尾里美
2年「愉快ですか 楽しいですか 人の心を傷つけて」 金盛浩幸
3年「考えた？ いじめをされた 相手の気持ち」 小郷直人



教育懇談お世話になりました

12月14日から19日の教育懇談、ご多用の中大変お世話になりました。3学期を迎えるにあたり、お子様の学校生活の充実、進路実現等に向け、家庭と学校との協力・連携をより大切にしたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

裏面につづきます

見直そうスマホ・ケータイの使い方 「スマホ・ケータイ利用状況アンケート結果」生徒会が報告

12月11日（火）生徒会執行部が「スマホ・ケータイアンケート結果」の報告を行いました。アンケートは10月に全校生徒を対象に、スマホ・ケータイなどネット利用機器の所持率や使い方、家庭でのルールなどについて調べたもので、6月に続いて2回目となります。6月と比較すると、利用時間やSNSを通じて知り合った人数など増加している項目が目立ちました。結果を受け、生徒会執行部から「家族と、使い方などの約束を見直すこと」「ソーシャルメディアの意識をもつこと」などが呼びかけられました。また、「トラブルを起こさないためにどうするか」の質問項目へのたくさんの回答の中からいくつかを挙げ、多くの人がこれまで様々な機会に学んだことを意識し実行しようとしていることも紹介しました。結果の一部は後日 Web ページに掲載します。



自分をコントロールする力を 「スマホ・ケータイ安全教室」



12月12日（水）講師にNTT docomo 安全教室インストラクター藤井さんと新見警察署生活安全課神寶巡査長を迎え、全校生徒対象の「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。藤井さんからは、SNSでのトラブルや悪質サイト被害などの実態と防止策について、スライドや動画を使っでの説明を受け、神寶巡査長からはSNSへの違法な書き込みや画像投稿などによる犯罪防止についてのお話を聞きました。生徒の感想には、被害者にも加害者にもなりうる危険性があること、自分や友達・家族を守るために正しい使い方が大切であることなど多くの気づきや意識の高まりが記されていました。冬休みを控え、前日に生徒会執行部が行った哲多中学生の実態調査結果報告とあわせて、スマホ・ケータイなどネット利用機器の使い方について見直し、考える機会となりました。自分をコントロールする力が大切です。

ステージラストを盛り上げる 「備北地区中学校ダンス発表会」

12月8日（土）新見南中学校を会場に「備北地区中学校ダンス発表会」が行われ、参加11校のダンスチームがフロアやステージで華やかなダンスを披露しました。哲多中学校からは1年生から3年生までの女子有志9人がチームを作って出場。K-POP グループ twice の「Yes or Yes」の振り付けで挑んだダンス。発表会プログラムのラストというプレッシャー



のかかるステージでしたが、明るい笑顔と息の合ったキレのあるダンスで会場を盛り上げ、会場は大きな拍手が響き続けました。駅伝練習後の短期間、気持ちをそろえて一生懸命頑張った成果を発揮できました。

「明るい家庭づくり作文」表彰式 優秀賞受賞2名受賞！

12月4日（火）、「新見市青少年健全育成のつどい」が正田公民館で開催され、本校から「明るい家庭づくり作文」優秀賞を受賞した2名の生徒が参加しました。優秀賞は小中学校合わせて560点を超す応募作品の中で小学校6人、中学校3人が選ばれ、哲多中学校から2人が選ばれました。表彰式が行われた後、受賞者9人全員が作文を朗読発表しました。本校生徒2人も、家族の日常を感性豊かにとらえ、いたわりと感謝の気持ちがつづられた作文を披露しました。



ちなみに、哲多町内からは、小学校作文優秀賞に3人、善行表彰でも1人、そして、健全育成功労者県知事表彰、県民局長表彰にそれぞれ地域の1団体が選出され表彰されました。

この地域と家庭があつてこそ、豊かな感性と心・表現力が育つのだと改めて感じます。

＜題名＞「ひいおばあちゃんとの会話」1年 吉尾 心花

「母は私の太陽」2年 石川 萌花

・2人の作文は、来年1月、備北民報に掲載されます。



英語表現力・グローバル感覚アップ「新見市中学校英語学習表現発表会」

12月15日（土）、「新見市中学校英語学習表現発表会」が正田公民館で行われました。市内全中学校から個人やグループ合わせて13組が参加し、スピーチや暗唱を披露しました。哲多中学校からの参加は、1年生一人2年生一人3年生2人。1年生2年生は個人で、3年生はペアでスピーチをしました。原稿を考え、英語担当の先生やALTと一緒に英訳する。そしてスピーチに向け覚え、放課後の限られた時間の中でプレゼンテーションの準備と練習に取り組みました。教育長さんや新見公立大学の先生をはじめとする来賓、各中学校の英語担当の先生やALT、そして家族の方々が見守る中、参加者全員が緊張に負けず、笑顔と大きなジェスチャーでスピーチができました。司会や挨拶もほとんどが英語で行われた発表会。国際社会の日常を予見するとともに、英語で表現できる意義や楽しさを味わえたことと思います。

＜スピーチタイトル＞

1年 山室 拓也 「Self Introduction」（自分の趣味や頑張っていることを紹介）

2年 赤木 陽向 「Rakugo」（落語のすばらしさを伝え、小話を一席披露）

3年 大西 彩永 真島 瑞季 「Our Lovely Town,Tetta」（大好きな哲多の魅力を紹介）



平成最後の年が終わろうとしています。「災」の悲惨から、人と人が力を寄せ合い「復興」へと向う姿を歴史に刻んだ平成30年。その先に迎える新たな年が、皆様にとって「幸」多き年であることをお祈りいたします。今年一年本当にありがとうございました。